

公共調達適正化について（平成18年8月25日付財第2017号）に基づく随意契約に係る情報の公表（公共工事）
 及び公益法人に対する支出の公表・点検の方針について（平成24年6月1日 行政改革実行本部決定）に基づく情報の公開

付紙様式第2

公共工事の名称、場所、期間及び種別	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の商号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由（企画競争又は公募）	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	公益法人の場合			備考
										公益法人の区分	国所管、都道府県所管の区分	応札・応募者数	
ライフラインの多重化等基本検討（その1）	分任支出負担行為担当官防衛省整備計画局施設計画課契約制度企画室長 上谷 康晴 東京都新宿区市谷本村町5-1	3月22日	ライフラインの多重化等基本検討（その1）東洋設計・アジア航測・総合設備コンサルタント・苓北設備設計・雙設備研究所共同体	東洋設計： 1220001004571 アジア航測： 6011101000700 総合設備コンサルタント： 9011001012710 苓北設備設計： 2420001006761 雙設備研究所： 4030001004753	公募を実施した結果、申し込みのあった要件を満たす者と契約を締結するため、契約相手方の選定を許さなため。（根拠法令：会計法第29条の3第4項）	1,029,600,000	1,028,500,000	99.89%					
令和6年3月23日～令和7年12月15日 測量・建設コンサルタント（土木、電気、機械）			石川県金沢市諸江町中丁212番地1										

※公益法人の区分において、「公財」は、「公益財団法人」、「公社」は「公益社団法人」、「特財」は、「特例財団法人」、「特社」は「特例社団法人」をいう。

（注）必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。